

第十二回「書道の会」活動記録

1. 年月日、天候、活動人員、時間等

令和1年7月 29日(月)	天候	気温(°C)		活動人員 (午前/)
		最高	最低	
	晴	33	27	9

2. 本日の参加者と場所と時間

時間	場所	参加者
9時~12時	ひよどり保養所	講師藤澤淑子: 庶務土井、佐伯、鬼村、長谷川、道満、前田、山崎節子、平井、青木 敬称略9名

はじめの会 藤澤講師介

百歳人生になりつつある現在、元気で暮らすためにも、再び筆を持ち、頭、手を使う“書”は程よい刺激を

1、活動概要

講師藤澤様から本日の書き順を書きながら説明と添削を頂く。

意味
學海

海を学ぶ。学問は途中でやめてはいけない。
「百川學レ海而至=干海-」
百川は海を学びて、海に至る。

今月の書



活動風景!(^^)!

熱血講師=冷夏も吹っ飛びました。



努力が実っておられる!

教室 雰囲気



独走文字(書)の探求家・野心家 月イチの練習でも、何と..お上手!?



豪放磊落「書」エェ〜紙も悲鳴? (分る いつもお世話有難うございます。 失礼しました平井さん「前回名前分らず」)



歳の項 作品見なさい(下記) 阪神ファン?お気の毒! =トンデモナイ後半期待。集中力に欠ける。



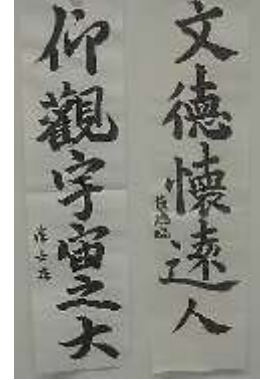
長谷川氏 ↓ 作品



Always keep・smile節子氏 作品



左長谷川・右道満＝進歩無努力無才能無

**本日会のよもやま話し**

来年5月20日～の展示発表会 に向けて、 暗中模索 次回からある程度 講師に提案してルーティングの練習と合わせてトライアルしましょうか？ 講師の代弁。

楷書について、楷書は元来「真書」といわれ、各書体の中で最も尊ばれてきた書体で、学書者が必ず身に着けねばならない基本の書体です。楷書の点・画の練習は、スポーツ選手の「基礎体力」と全く同様です。絶え間なく降る小雨を大地が吸収するように、絶え間なく楷書の基本点画の練習に汗して実力を「涵養」することこそ、他の書体の上達を早める捷徑です。確実に書の技量を身に着け、上達を早めるには、まず、「楷書の基本点画の絶え間ない練習と、常に楷書を書くことを心がけること」川邊

3、次回参加者と場所と時間 宿題など

月 日 時間	場 所	参 加 者(予定)
令和1年8月26日(月)9時 30分～12時30分	KSC G8教室	講師藤澤淑子: 庶務土井、佐伯、前田、鬼村、長谷川、道満、山崎、青木、平井、敬称略9名
活動概要	今回は展示作品の選別、とルーティングの書＝藤澤講師の提供書を練習する。	